

令和2年度

枚方市立第四中学校
3年3学期シラバス集

進路指導部

1. はじめに

平成27年度から、目標に準拠した評価(絶対評価)で行われています。それに伴い、枚方市及び本校も評価基準が変更になりました。また、評価の規準についてもより明確になりました。

2. 通知票及び調査書の評価基準について

各科目(国語・社会・数学・理科・音楽・保健体育・美術・技術家庭科・外国語の9教科)について、観点(国語は5観点、その他は4観点)があります。

各教科のそれぞれの観点について、A,B,Cの評価をつけ、その観点別評価(表1)から、教科として5段階評価(5、4、3、2、1)の評定(表2)をつけます。

それぞれの評価基準については、次の表に記します。なお、この評価は、枚方市内統一の評価基準となります。

表1

観点別評価		目標到達度
A	十分満足できる	75%以上
B	おおむね満足できる	40%以上
C	努力を要する	40%未満

表2

総合評定		目標到達度
5	十分満足できるもののうち、特に程度が高い	90%以上
4	十分満足できる	75%以上
3	おおむね満足できる	40%以上
2	努力を要する	20%以上
1	一層努力を要する	20%未満

評価の例(観点4つの場合)

	観点1	観点2	観点3	観点4	評定
〇〇くん	A	A	A	A	5
●●くん	A	A	A	A	4
△△さん	A	A	A	B	5
▲▲さん	A	A	A	B	3

3. 調査書対象学年について

平成30年度入試以降は入学時よりの成績が対象となっています。

入試	対象学年	比率
平成30年度入試以降 (現1~3年生)	第1学年~第3学年	(第1学年:第2学年:第3学年 =1:1:3)

「絶対評価」とは、学習指導要領に示す目標をどの程度達成できたか、達成状況を見るための評価です。個人の努力がそのまま反映されますので、本校では、各教科シラバスを作成し、授業や提出物、テストなどの生徒の日常の頑張りを評価していきます。

毎回の授業を大切に、毎日の学習にしっかり取り組んで、自分の力をどんどん伸ばして欲しいと思います。

※シラバスは、現時点での予定を示したものです。従って、授業の進捗等により、多少変更する場合があります。

国語【3年3学期】

教材の種類・単元名	到達目標
小説：「故郷」	<ul style="list-style-type: none"> ・場面や登場人物の設定を捉え、内容を理解する。 ・「私」と「閩土」の言動や姿から、人間とそれをとりまく社会について考える。
論説：「情報社会を生きる ——メディア・リテラシー」	<ul style="list-style-type: none"> ・文章中における語句の効果的な使い方をとらえる。 ・文章の構成や表現の仕方について読み取る。
「中学校生活を振り返って」 作品作り	<ul style="list-style-type: none"> ・感銘を受けたことば、励まされたことば、心に残った作品などを集めて三年間を振り返る。
漢字：漢字ノート	<ul style="list-style-type: none"> ・既習漢字の定着をはかる。 ・入試によく出る漢字の練習をする。
古典・白プリント	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな問題に取り組み、さらなる実力をつける。

観点別学習状況の評価対象と内容		
国語への関心・意欲・態度	20%	提出物・ノート・授業態度・小テスト等
話す・聞く能力	20%	定期テスト等
書く能力	20%	定期テスト等
読む能力	20%	定期テスト等
言語についての知識・理解・技能	20%	定期テスト等
合計	100%	

社会【3年3学期】

分野	単元	到達目標
公民	私たちの暮らしと経済	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な経済的事象から、企業の生産活動・金融の働き・政府の経済的な役割などについて関心を持ち、経済に関する諸課題について意欲的に追究する。 ・身近な事例を基に、消費や労働、生産と金融の仕組みや働きについて理解するとともに、市場経済の基本的な考え方を身につけ、その考え方を活用して経済的事象を捉える。 ・社会資本の整備や社会保障の充実など、国民の生活と福祉の向上のために国や地方公共団体が果たしている役割を理解し、その知識を身につける。
	地球社会と私たち	<ul style="list-style-type: none"> ・国際社会の諸課題やその解決への取り組みについて考察し、過程や結果を適切に表現し、発表や討論などを通して考えを深める。 ・国際社会の現状や諸課題に関するさまざまな資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択し、的確に読み取ったり、図表などにまとめたりする。 ・世界平和の実現と人類の福祉の増大の観点から、国家相互の主権の尊重、各国民の相互理解と協力の重要性について理解する。
	より良い社会を目指して	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な社会を実現するために解決すべき社会の課題に関心を持ち、その解決策を意欲的に探究する。 ・身近な地域の生活や日本の取り組みとの関連性に着目し、地域的な視野と世界的な視点に立って探究を深める。
観点別学習状況の評価対象と内容		
社会的事象への関心・意欲・態度	(25%)	提出物・授業態度・定期テスト
社会的な思考・判断・表現	(25%)	定期テスト
資料活用の技能	(25%)	定期テスト
社会的事象についての知識・理解	(25%)	定期テスト
合計	(100%)	

数学【3年3学期】

単元	到達目標
6章 円	<ul style="list-style-type: none"> ・円周角と中心角の関係の意味を理解し、それが証明できることを知る。 ・円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用する。
7章 三平方の定理	<ul style="list-style-type: none"> ・三平方の定理の意味を理解し、それが証明できることを知る ・三平方の定理を具体的な場面で活用する。
8章 標本調査	<ul style="list-style-type: none"> ・標本調査の必要性と意味を理解する。 ・簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向をとらえ説明できる。
演習	<ul style="list-style-type: none"> ・演習により、3年間の各単元について振り返る。
観点別学習状況の評価対象と内容	
数学への関心・意欲・態度・・・・・・・・・・(25%)	提出物
数学的な見方や考え方・・・・・・・・・・(25%)	定期テスト
数学的な技能・・・・・・・・・・(25%)	定期テスト
数量や図形などについての知識理解・・・・・・・・(25%)	定期テスト

理科【3年3学期】

分野	単元	到達目標
	自然界のつり合い	<ul style="list-style-type: none"> ・自然界の生物の間には、食物連鎖が見られることを理解する。 ・ある地域の生物の数量的な関係は、つり合いが保たれていることを見いだす。 ・落ち葉の下や土の中でも、落ち葉などを出発点とするとする食物網があることを理解する。 ・炭素などの物質は、食物連鎖でつながっている生物とそれを取り巻く外界との間を循環していることを理解する。
	人間と環境	<ul style="list-style-type: none"> ・人間は自然界の中の1つの生物であり、自然環境とさまざまなかかわりをもちながら生活していることを理解する。 ・調べ学習を通し、人間の活動が自然に絵影響を及ぼしていることを理解する。 ・人間の活動が原因となっている環境問題をについて科学的に考え、保全することの重要性を理解する。
	自然が人間の生活におよぼす影響	<ul style="list-style-type: none"> ・地球表層の環境を考え、人間がどのような所で生活しているかを理解する。 ・地震や火山活動がどんなところで起こっているかを思い出し、それらが人々の生活にどのように影響を与えてきたかを理解する。 ・日本における天気の変化の特徴を思い出し、それが人々の生活にどのような影響を与えてきたかを理解する。 ・自然をよく理解して適切に対応することによって、豊かな生活ができることに気づく。
	科学技術と人間	<ul style="list-style-type: none"> ・科学技術の発展の過程について具体例をもとに理解する。 ・新しい科学技術の例を知り、それらによって人間の生活が豊かで便利になったことを認識する。
	科学技術の利用と環境保全	<ul style="list-style-type: none"> ・科学技術の使用による環境問題を知り、環境と調和した科学技術の発展の必要性を理解する。 ・環境保全のために、さまざまな科学技術が生かされていることを理解する。 ・自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について、調べ、科学的に考察し、持続可能な社会をつくっていくことが重要であることを認識する。
観点別学習状況の評価対象と内容		
自然事象への関心・意欲・態度	(25%)	定期テスト・提出物・授業への取り組み
科学的な思考・表現	(25%)	定期テスト・レポート課題・ワークシート
観察・実験の技能	(25%)	定期テスト・レポート課題・ワークシート
自然事象についての知識・理解	(25%)	定期テスト・ワークシート

英語【3年3学期】

	単元	到達目標
英語	Unit6 Striving for a Better World	<ul style="list-style-type: none"> ・人やものについて詳しい情報を加えて説明することができる。(関係代名詞) ・英文を読んで内容を理解することができる。 ・レポートを聞き取って内容を理解することができる。
	Daily Scene 6 レポート	<ul style="list-style-type: none"> ・6文以上の英文で賛成反対の立場を明らかにし、理由を述べながら、まとまりのあるレポートを書くことができる。
	Presentation 3 中学校生活	<ul style="list-style-type: none"> ・6文以上の英語で、これまで取り組んできたことを発表することができる。
	Let's Read 2 The Green Door	<ul style="list-style-type: none"> ・物語を読んで、場面の変化や主な内容を読み取ったり、登場人物の心情に合わせて気持ちを込めて音読したりすることができる。
	Let's Read 3 An Artist in the Arctic	<ul style="list-style-type: none"> ・伝記を読んで、人物の生き方や思いを時系列に沿って整理しながら読み取ったり、自分の感想を添えながら本文の要約をしたりすることができる。
	入試対策問題	<ul style="list-style-type: none"> ・既習事項を使って、問題に答えることができる。 ・長文を読んで内容を理解し、問いに答えることができる。 ・英文を聞いて内容を理解し、問いに答えることができる。 ・あるテーマに沿って、英語で文章を書くことができる。
	コミュニケーションへの関心・意欲・態度（25%）・・・授業態度(ペアワーク・コミュニケーション活動を含む)・提出物など 適切な英語を使って表現することができる（25%）・・・定期テスト・コミュニケーション活動・レポートなど まとまった英語を読んで、内容を理解することができる（25%）・・・定期テストなど 言語や文化についての知識・理解（25%）・・・定期テストなど	

音楽【3年3学期】

分野	単元	到達目標
表現	歌詞と旋律の関わりに注目し、表現を工夫して歌おう	<ul style="list-style-type: none"> • 曲にふさわしい音楽表現をするために必要な技能を身に付けて歌っている。 • 曲想を感じ取ってそれにふさわしい演奏表現を工夫している。
鑑賞	音楽の要素と曲想との関わりに気をつけて聴き、曲のよさをプレゼンテーションしよう	<ul style="list-style-type: none"> • 音楽の要素を知覚し、曲想との関わりを感受できている。 • 自分なりにその曲の特徴やよさを捉え、根拠をもって批評し、伝えることができる。
創作理論	歌詞の抑揚を生かして旋律をつくろう	<ul style="list-style-type: none"> • 歌詞の抑揚を生かした音楽表現を工夫して旋律をつくる学習に主体的に取り組む。 • 言葉の抑揚や音階の特徴を生かした音楽表現をするために意図を持って、音を組み合わせる創作する。 • 自分の作品を五線譜に記譜する。

観点別学習状況の評価対象と内容		
関心・意欲・態度	(25%)	忘れ物・提出物・取り組み姿勢
表現の創意工夫	(25%)	歌テスト・創作
表現の技能	(25%)	歌テスト・創作
鑑賞	(25%)	プリント、プレゼンテーション発表

体育【3年3学期】

保健 体育 男	分野	単元	到達目標
	体育	剣道	・剣道の基本的技能を身につけ、試合を行えるようにする。試合の審判のやり方を身につける。
		サッカー	・その球技の特性に応じ、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦に応じた技能で仲間と連携したゲームが展開できるようにする。
		各種スポーツ（球技）	・その球技の特性に応じ、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦に応じた技能で仲間と連携したゲームが展開できるようにする。
保健	保健（健康な生活と病気の予防）	健康の成り立ちや生活習慣病について理解し、レポートを作成する	
観点別学習状況の評価対象と内容			
	関心・意欲・態度（25%）		授業態度・忘れ物・見学・参加回数
	思考・判断（25%）		ファイル、授業の様子、レポート内容
	運動の技能（25%）		実技テスト
	知識の理解（25%）		レポート提出・ワーク提出
	合計（100%）		

保健 体育 女	分野	単元	到達目標
	体育	・陸上競技（高跳び）	・自己の目標を決め、達成に向けて努力する。
		・ダンス	・身体をしっかり動かし、リズムに合わせて、一つ一つの動きを表現できるようにする。 ・クラスの班で協力して1つの作品に仕上げる。
		・各種スポーツ	・その球技の特性に応じ、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦に応じた技能で仲間と連携したゲームが展開できるようにする。
保健	保健（健康な生活と病気の予防） 体育理論	・健康の成り立ちや生活習慣病について理解する。 ・スポーツの文化的意義や役割について理解する。	
観点別学習状況の評価対象と内容			
	関心・意欲・態度（25%）		授業態度、忘れ物、見学、出欠状況
	思考・判断（25%）		ファイル提出 実技テスト 授業の様子
	運動の技能（25%）		実技テスト
	知識の理解（25%）		定期テスト ワーク レポート
	合計（100%）		

美術【3年3学期】

分野	単元	到達目標
デザイン	暮らしを心地よくするインテリア	心地よい美しさと生活を楽しめるデザインの構想を練る。
		材料や用具の生かし方を考え、創意工夫して表現する。
		作者の意図や表現の工夫を感じ取り、作品のよさを味わう。
絵画	記憶に残るシンボルマーク	文字の形などをもとに、印象に残るデザインを考える。
		意図に応じて、材料や構成の効果を生かして表現する。
		文字やマークの形や色から受ける印象について話し合う。
観点別学習状況の評価対象と内容		
関心・意欲・態度	(25%)	提出物、提出期限、Fシート
発想や構想の能力	(25%)	計画表
創造的な技能	(25%)	作品
鑑賞の能力	(25%)	インタビューシート、自己評価表、鑑賞シート

技術家庭【3年3学期】

分野	単元	到達目標
(技術分野) 情報に関する技術	デジタル作品の製作	ソフトを使用して作品を製作する。またはソフトを利用できるようになる。
	プログラムによる計測・制御	計測制御の理解と簡単なプログラムをつくる。
(家庭分野) 家族・家庭と子ども の成長	わたしの成長と家族	自分の成長をふり返ることができる。 自分の成長と家族や家庭生活とのかかわりについて考える。
	わたしたちと家族・家庭と地域	家庭生活と地域とのかかわりについて理解する。
	これからのわたしと家族	家族関係をよりよくする方法を考える。 これからの自分と家族のかかわりや自分の生活に関心をもつ。
観点別学習状況の評価対象と内容		
家庭生活・技術への関心、意欲、態度	(25 %)	提出物・授業態度
生活を創意工夫する能力	(25 %)	定期テスト・提出物・授業態度・実習製作品
生活の技能	(25 %)	定期テスト・提出物・授業態度・実習製作品
家庭生活・技能についての知識・理解	(25 %)	定期テスト